

## 2003 年度 委員会活動成果報告

(2004 年 2 月 18 日作成)

|                      |   |             |
|----------------------|---|-------------|
| 委員会名                 | 磁気環境 WG   | 主 査 名：岡崎 靖雄 |
| 所属本委員会<br>(所属運営委員会)  | 環境工学本委員会 (電磁環境小委員会)   | 委員長名：鉾井 修一  |
| 設 置 期 間              | 2003 年 4 月 ~ 2005 年 3 月   |             |
| 設 置 目 的<br>各年度活動計画   | <p><u>設置目的</u><br/>建物の磁気環境に関する現状および将来の課題の整理<br/>今後の磁気シールドの用途と要求性能の把握<br/>WHO の生体影響に関する報告への対応</p> <p><u>2003 年度活動計画</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先端技術分野における磁気シールドの将来動向調査<br/>先端技術施設見学と意見交換</li> <li>・ 磁気環境の評価法に関する審議と絞込み</li> </ul> <p><u>2004 年度活動計画</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先端技術分野の磁気環境関連の研究施設等の調査</li> <li>・ 商用周波数低周波磁界を中心に磁界の健康影響に関する調査研究活動</li> <li>・ 磁気環境の評価法のまとめ</li> <li>・ 活動総括と今後の研究活動課題の抽出</li> </ul> |             |
| 委員構成<br>(委員名 (所属))   | 岡崎靖雄 (岐阜大)、石川登 (清水建設)、石塚一男 (リケンエレテック) 奥野功一 (間組)、川瀬隆治 (東急建設)、黒見昌行 (積水ハウス)、小穴孝夫 (電中研)、斎藤健 (鹿島)、新納敏文 (フジタ)、竹内信次郎 (ユニテック)、筑摩頭太郎 (新日鉄)、中村祐介 (奥村組)、藤原修 (住特金)、増原秀樹 (日立)、宮崎弘志 (大成建設)、山崎健一 (電中研、オプザーバ)   |             |
| 設置 SWG<br>(SWG 名：目的) | 磁気環境評価 SWG：磁気環境および磁気シールドルームの性能評価法の検討  |             |
| 2003 年度予算            | 50,000 円  |             |

| 項 目                   | 自己評価   |
|-----------------------|--|
| 委員会活動状況<br>(開催日・参加人数) | 2003.4. ~ 12 に 4 回の委員会を開催した。<br>2003.4.22、10 名 2003.6.24、9 名、 2003.9.5、6 名 2003.12.5、6 名、  |
| 得られた成果                | <p>(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無)</p> <p>&lt; 成果の内容 &gt;<br/>先端技術施設見学と磁気環境関連技術の意見交換を実施<br/>・ 産業技術総合研究所、・ 核融合科学研究所、・ 通信総合研究所、<br/>磁気環境評価法に関する調査と意見交換を実施 (公的機関、メーカーなど)<br/>・ 日立ハイテクノロジーズ、・ 育英高専 (仁田先生)</p> <p>&lt; 成果の価値 &gt; 残りの調査を含めまとめを 2004 年度に行う予定。</p> <p>&lt; 成果の公開 &gt; 未定</p> |
| 目標の達成度                | (当初の活動計画と得られた成果との関係)<br>2003 年度の計画通り達成しており、2 年間目標の 50% を達成している。  |
| その他評価すべき事項            | 特になし   |